



BricsCAD V19 と比較した BricsCAD V20 の新機能

図研アルファテック株式会社
営業本部



もくじ

◆ V20新機能

- 設定、表示 ➤ 3
- 作成、編集 ➤ 4

◆ 新機能、改善機能

◆ 共通

- BricsCADランチャー ➤ 5
- UIカラーテーマ ➤ 6
- プロパティツールバー折りたたみ ➤ 7
- コマンドラインオプション ➤ 8
- 最短距離 ➤ 9
- ガイドコピー ➤ 10
- BLOCKIFY ➤ 11
- 2Dパラメトリックブロック ➤ 12
- ACM図形の読み込み ➤ 13

◆ 3Dモデリング

- 寸法記入DUCS ➤ 14

◆ BricsCAD BIM

- プロパゲート ➤ 15
- 階段作成 ➤ 16

◆ BricsCAD Mechanical

- 分解ビュー (BMEXPLODE) ➤ 17
- 部品表 ➤ 18

◆ その他

- 点群読込(Pro) ➤ 19
- 24/7 ➤ 20
- Communicator ➤ 22



設定、表示

BricsCAD V20

- ◆ BricsCAD起動時に、BricsCADランチャーが表示されるようになりました。
- ◆ UIカラーテーマを変更できるようになりました。
- ◆ プロパティツールバーを折りたたむことができるようになりました。
- ◆ XYZに位置合わせた最短距離が表示されるようになりました。
- ◆ AutoCAD Mechanical特有の図形をプロキシ図形ではなく、専用図形として読み込むことができるようになりました。
- ◆ 建築設計フロー管理・建設施工管理向けのクラウドプラットフォーム「24/7」が追加されました



作成、編集

BricsCAD V20

- ◆ コマンドのオプションをコマンドラインから選択できるようになりました。
- ◆ 選択した図形(領域)を簡単にコピーすることができます。
(COPYGUIDED)
- ◆ 図面内の同形状のオブジェクトを自動的に検出し、新しいブロック定義のブロックに置き換えます。(BLOCKYFY)
- ◆ 2Dパラメトリックブロックを作成できるようになりました。
- ◆ 寸法記入機能でDUCSが適用されるようになりました。
- ◆ 階段を作成する機能が追加されました。

➤ BricsCADランチャー

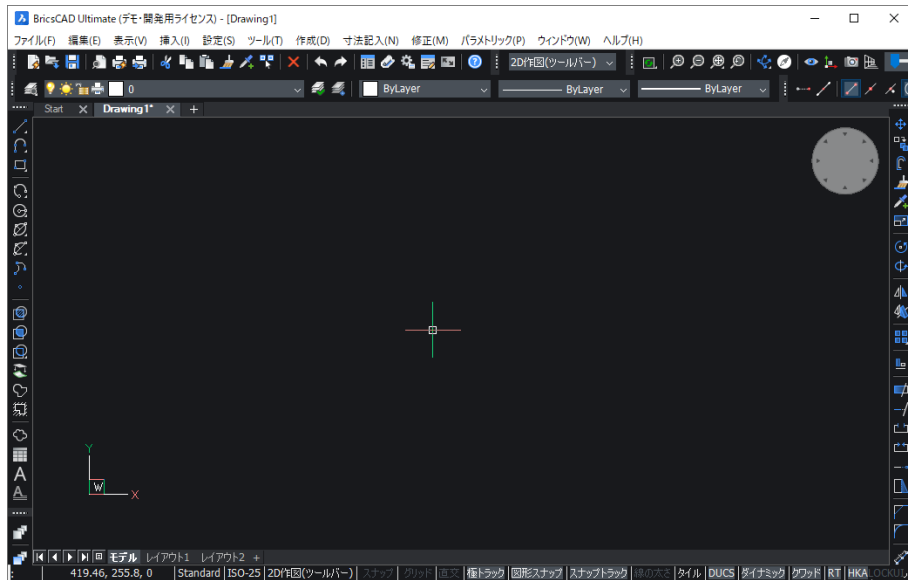
BricsCAD起動時に、BricsCADランチャーが表示されるようになりました。
BricsCAD起動時にワークスペースの指定や、Shapeを起動することができます。



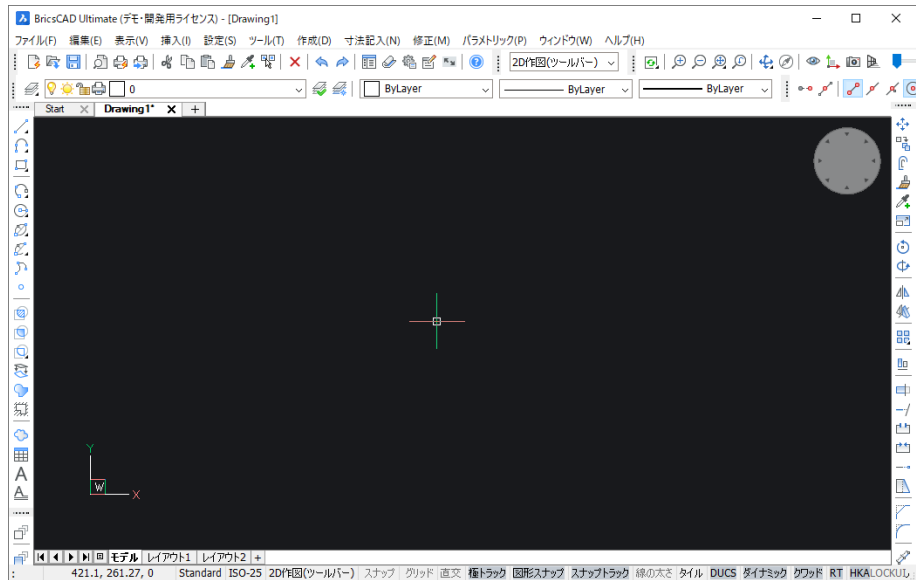
➤ UIカラーテーマ

UIカラーテーマを変更できるようになりました。
暗い「ダークカラーテーマ」と明るい「ライトカラーテーマ」がございます。

ダークテーマ



ライトテーマ



▶ プロパティツールバー折りたたみ

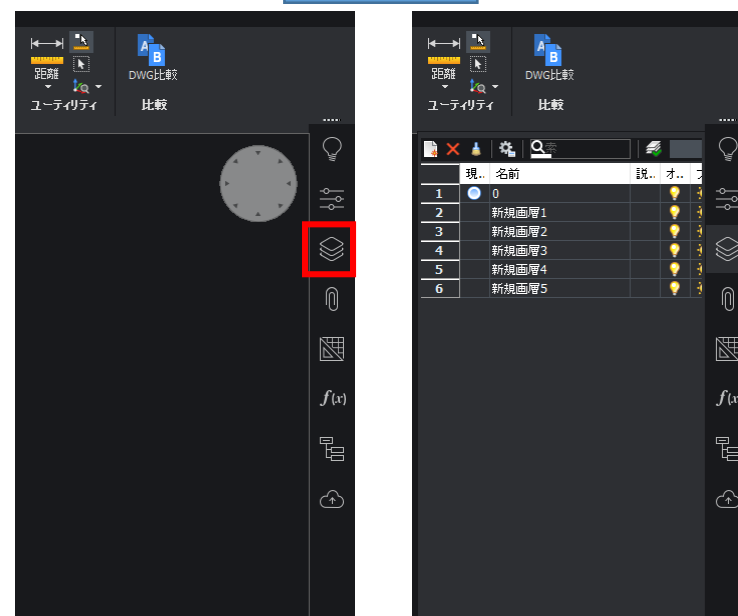
プロパティツールバーを折りたたむことができるようになりました。

「プロパティ」、「コンテンツブラウザ」などのパネルを折りたたむことができます。

プロパティ

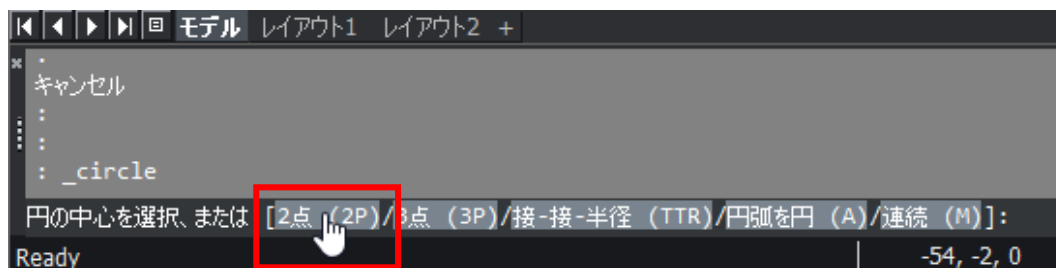


画層

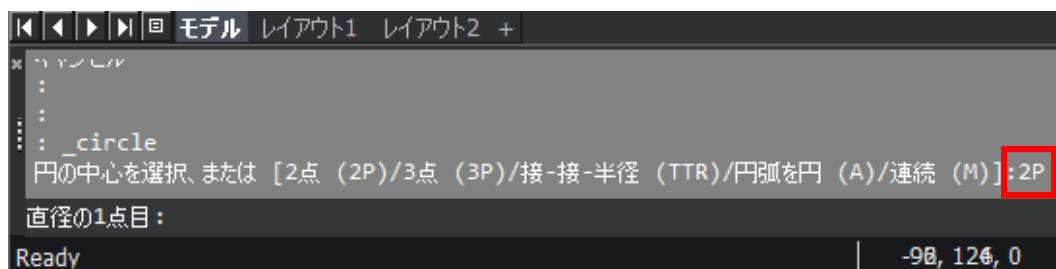


➤ コマンドラインオプション

コマンドのオプションをコマンドラインから選択できるようになりました。
コマンドラインに表示されるオプションをクリックすることで選択できます。



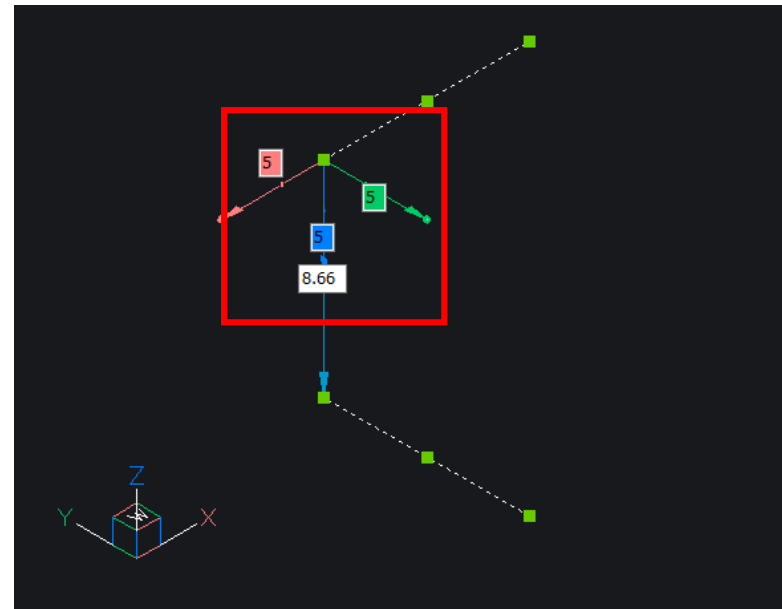
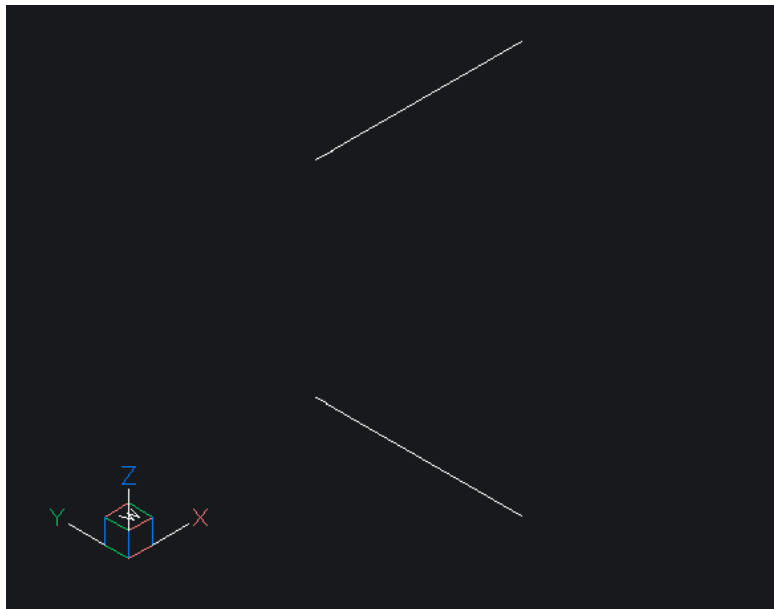
オプションを選択(クリック)する事で、
オプションが実行されるようになりました。



➤ 最短距離

XYZに位置合わせた最短距離が表示されるようになりました。
最短距離までのXYZ位置距離が表示されます。

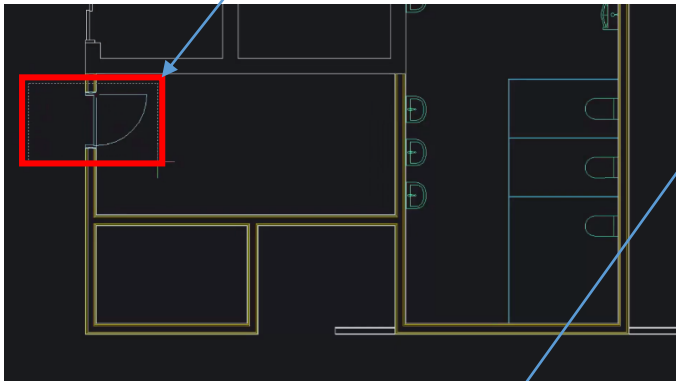
X(赤)、Y(緑)、Z(青)軸からの
最短距離が表示されます。



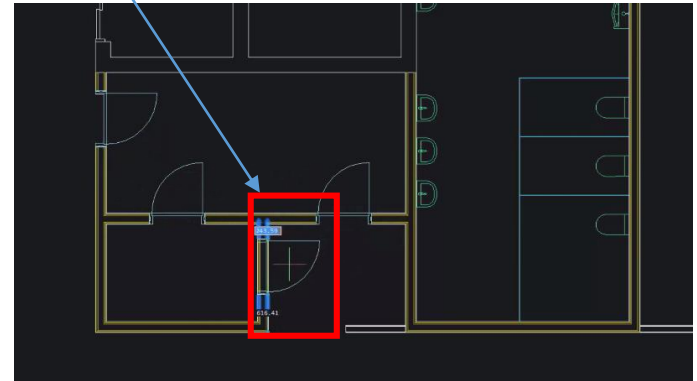
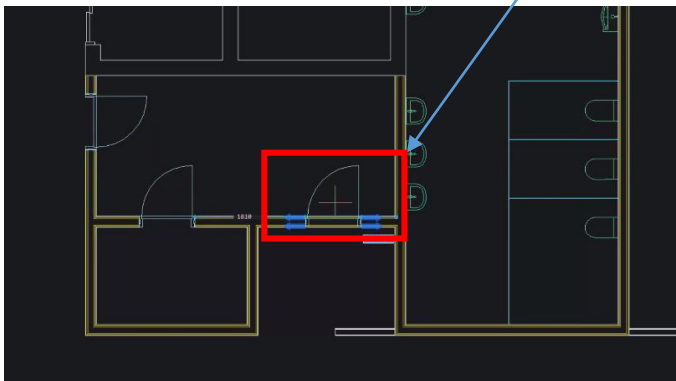
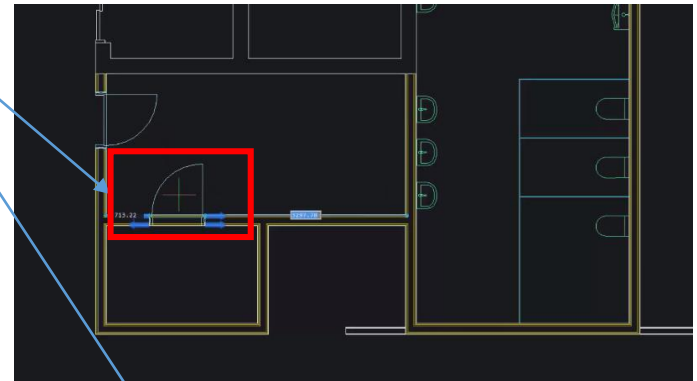
➤ ガイドコピー(COPYGUIDED)

選択した図形(領域)を簡単にコピーすることができます。

領域の選択

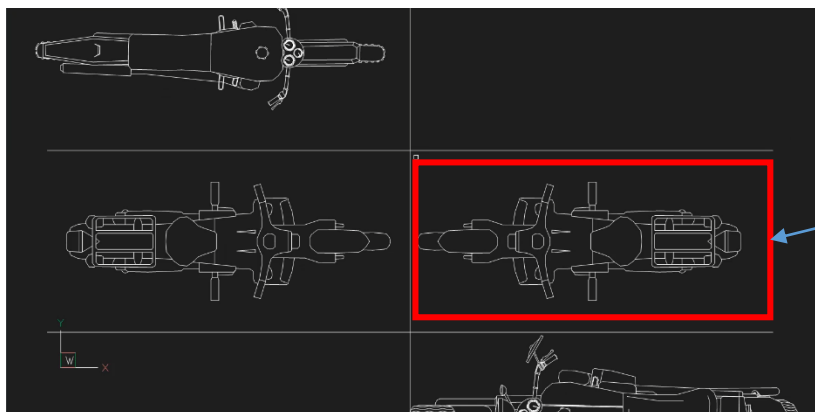


領域のコピー



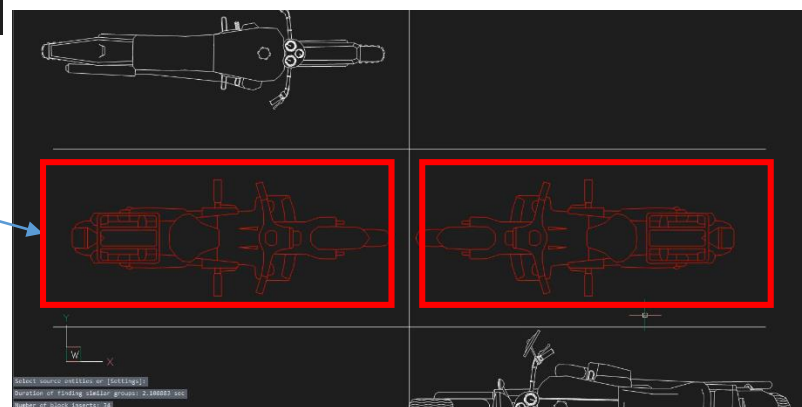
➤ ブロック化 (BLOCKYFY)

図面内の同形状のオブジェクトを自動的に検出し、新しいブロック定義のブロックに置き換えます。



線分などで構成された図形

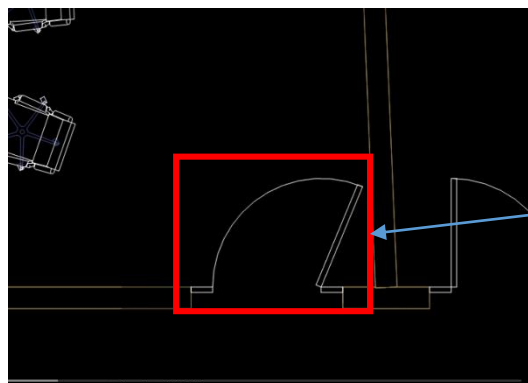
選択した図形と同じ形状が
すべてブロックに変換



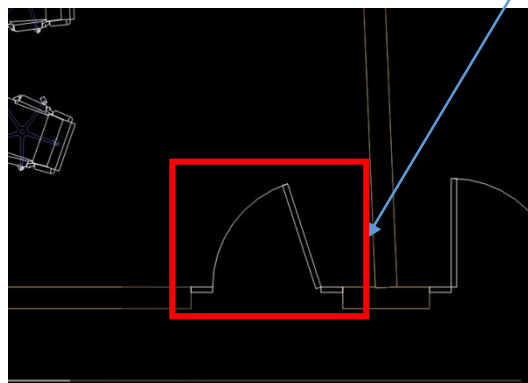
➤ 2Dパラメトリックブロック

2Dパラメトリックブロックを作成できるようになりました。

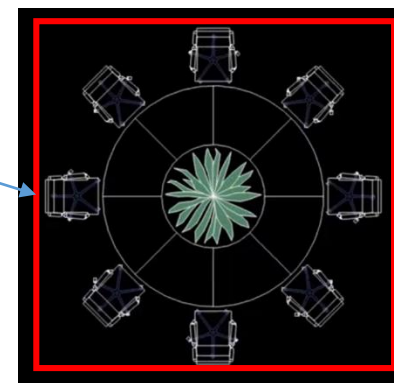
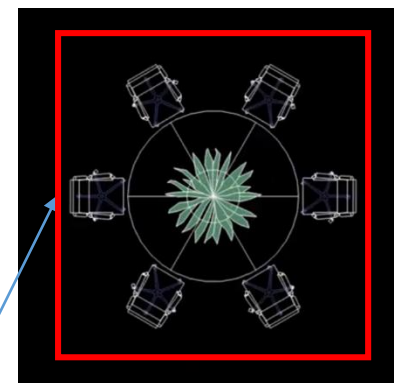
作成した2Dパラメトリックブロックは後から簡単に形状を変更できます。



ブロックの
一部を回転

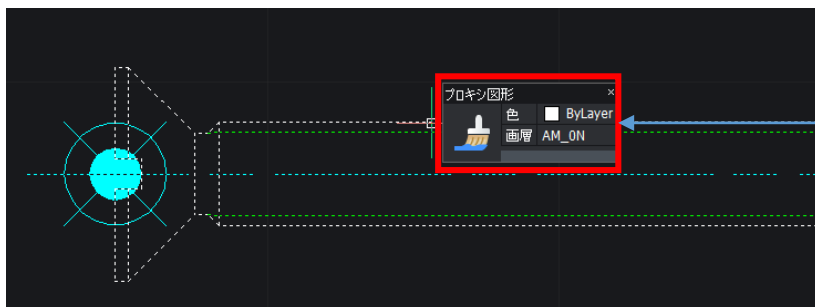


ブロックの一部の
半径や数を変更

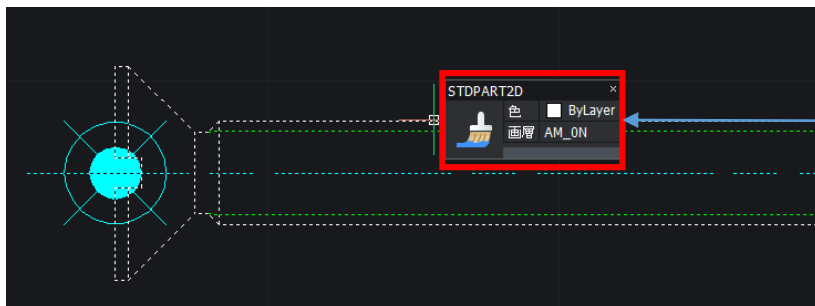


➤ ACM図形の読み込み

AutoCAD Mechanical特有の図形をプロキシ図形ではなく、専用図形として読み込むことができるようになりました。



通常プロキシ図形として読み込まれます。

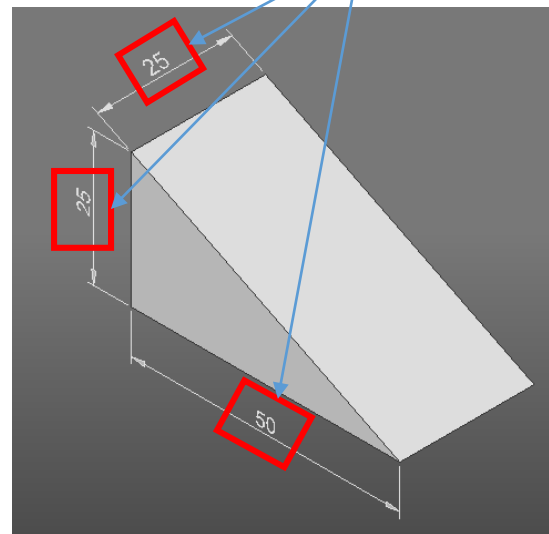
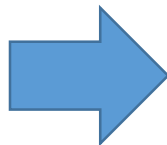
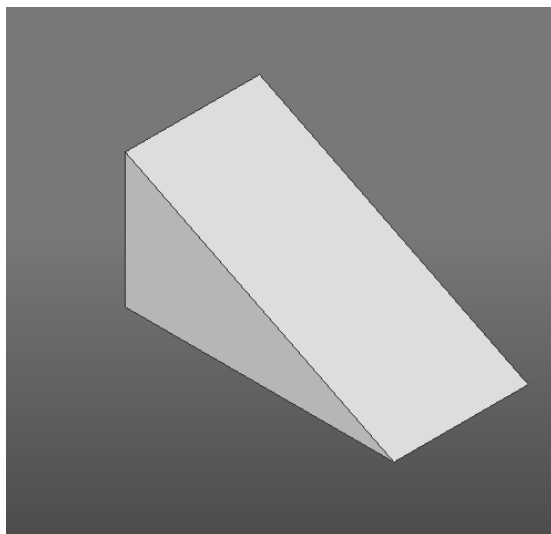


専用図形として読み込むことで、削除、コピー、移動が可能になります。

➤ 寸法記入DUCS

寸法記入機能でDUCSが適用されるようになりました。
3Dソリッドに対して簡単に寸法記入ができます。

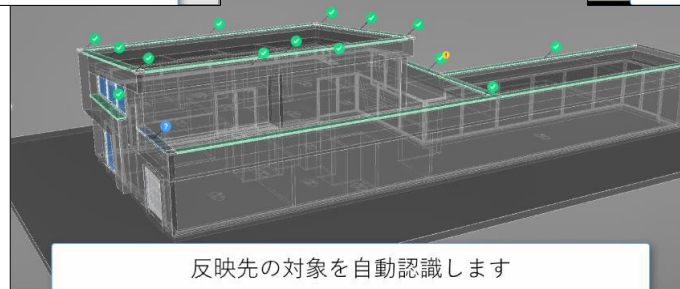
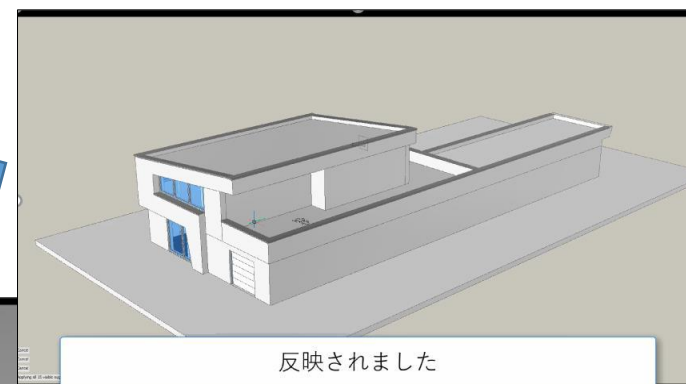
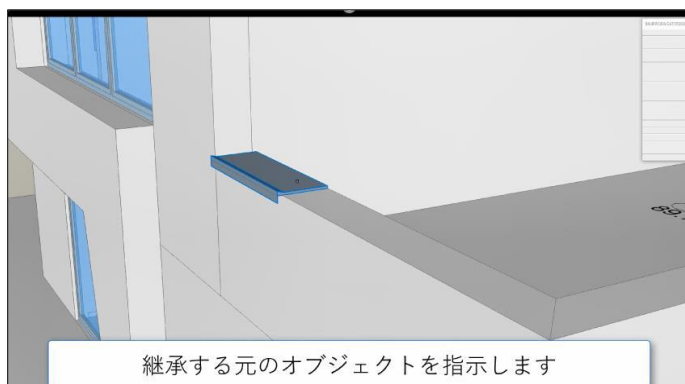
3Dソリッドに対して寸法記入が
簡単にできるようになりました。



➤ プロパゲート

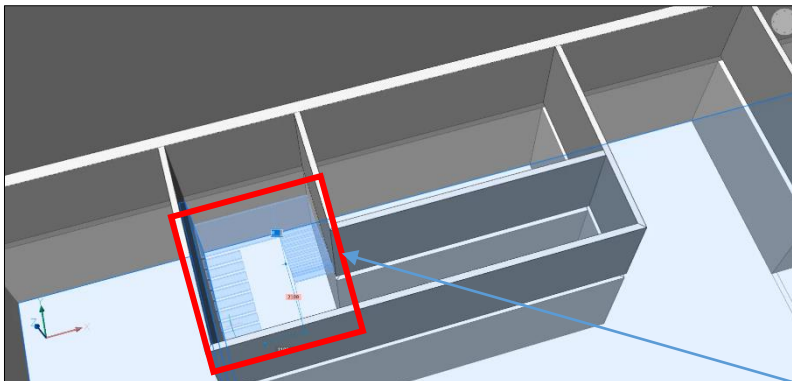
V19で実装したプロパゲート機能をさらに改良。

選択されたベースソリッドの情報を解析し、モデル内でベースソリッドの情報を適応できるソリッドを検出し変更します。

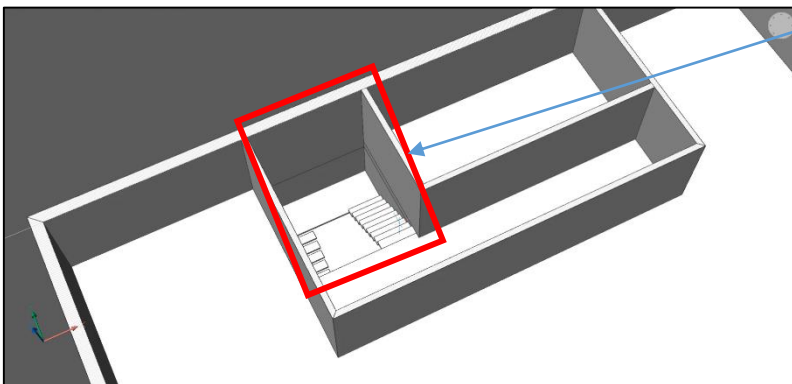


➤ 階段作成

階段を作成する専用コマンドが追加されました。
簡単に階段の作成ができます。

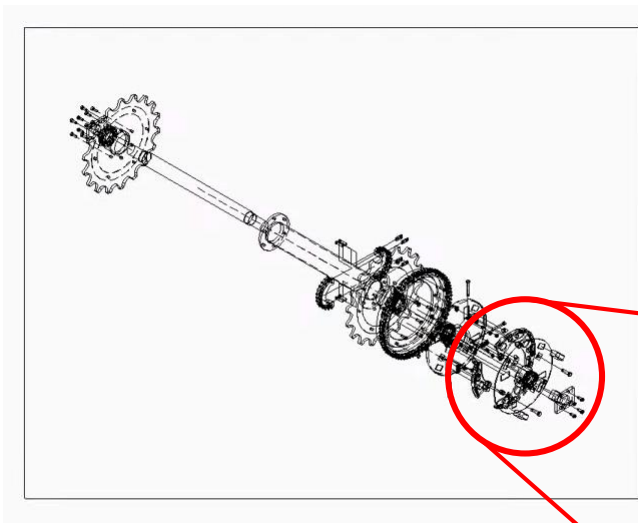


専用コマンドで階段を簡単に
作成できるようになりました。

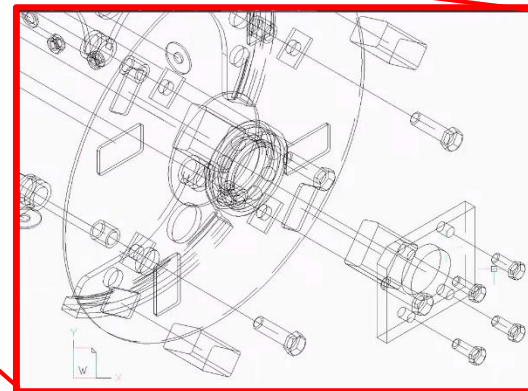


➤ 分解ビュー (BMEXPLODE)

3軸まで対応し、アセンブリを分解表示した際の各パーツにトレース線の表示が可能になりました。



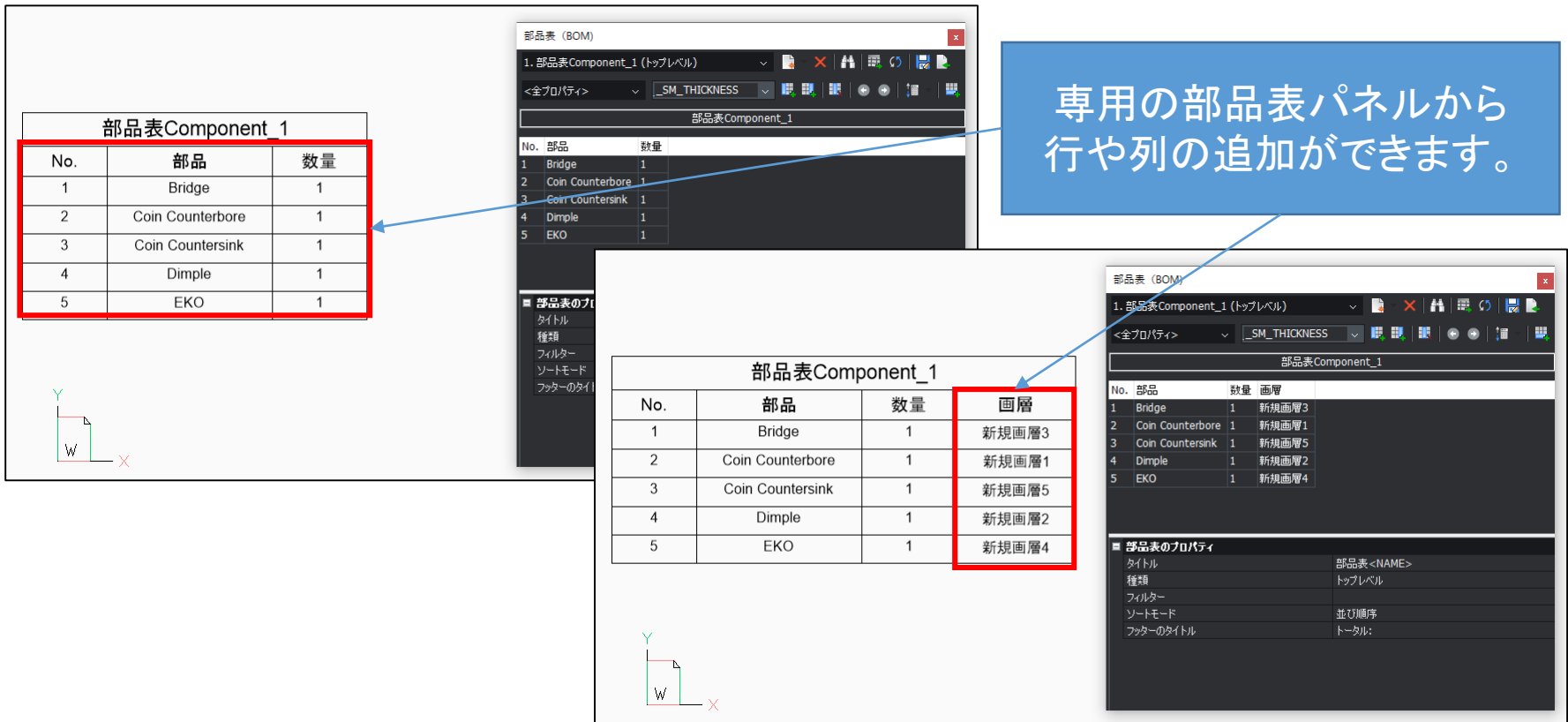
ねじなど細かい部品も分解されます。



部品表

部品表をパネル上で管理して、行や列の追加等可能になりました。
専用パネルの情報をそのままレイアウト空間で表示できます。

専用の部品表パネルから行や列の追加ができます。



部品表Component_1

No.	部品	数量
1	Bridge	1
2	Coin Counterbore	1
3	Coin Countersink	1
4	Dimple	1
5	EKO	1

部品表 (BOM)

1. 部品表Component_1 (トップレベル)

<全プロパティ> | SM_THICKNESS

部品表Component_1

No.	部品	数量
1	Bridge	1
2	Coin Counterbore	1
3	Coin Countersink	1
4	Dimple	1
5	EKO	1

部品表Component_1

No.	部品	数量	画層
1	Bridge	1	新規画層3
2	Coin Counterbore	1	新規画層1
3	Coin Countersink	1	新規画層5
4	Dimple	1	新規画層2
5	EKO	1	新規画層4

部品表Component_1

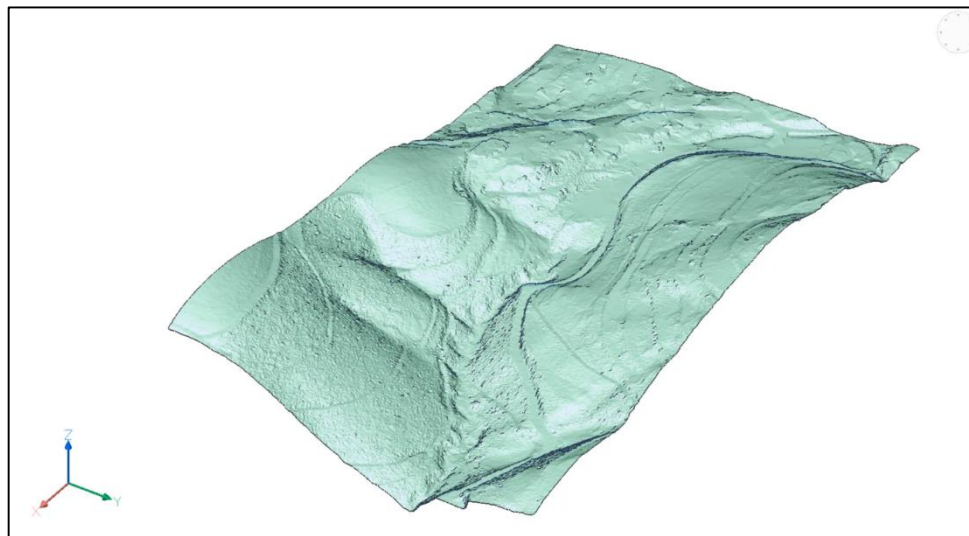
No.	部品	数量	画層
1	Bridge	1	新規画層3
2	Coin Counterbore	1	新規画層1
3	Coin Countersink	1	新規画層5
4	Dimple	1	新規画層2
5	EKO	1	新規画層4

部品表のプロパティ

プロパティ	値
タイトル	部品表<NAME>
種類	トップレベル
フィルター	
ソートモード	並び順
フッターのタイトル	トータル:

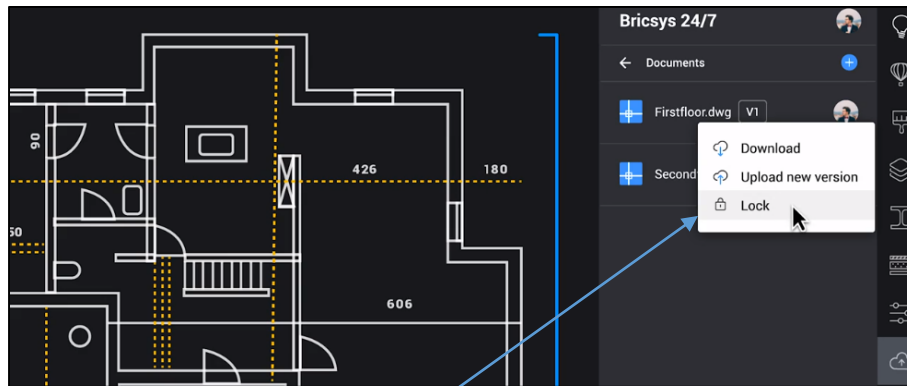
➤ 点群の読込可能(Pro)

BricsCAD Pro グレードで地形モデルを(点群ファイル、図形データ、Civil 3Dサーフェスから)読み込みできるようになりました。

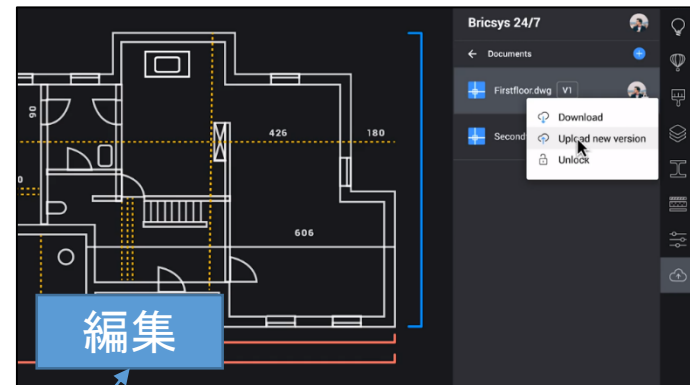


 24/7

建設向けプロジェクトプラットフォーム「24/7」が追加されました。

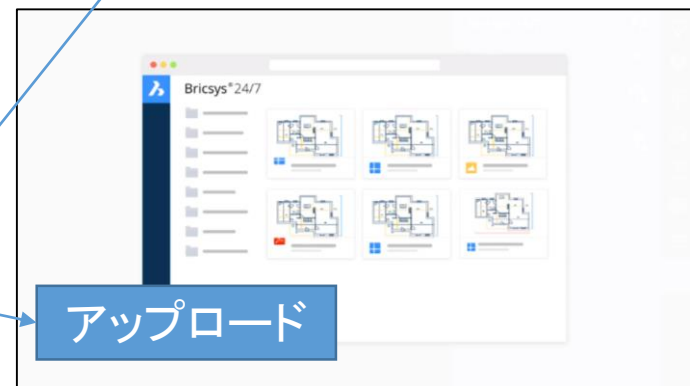


クラウド上の図面を開き、ロックします。



編集

図面を編集し、アップロードします。

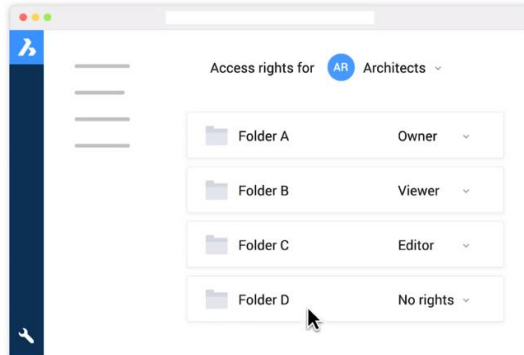


アップロード

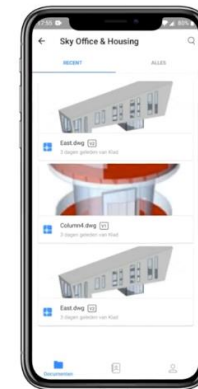
 24/7

建設向けプロジェクトプラットフォーム「24/7」が追加されました。

クラウド上でフォルダで
管理することができます



モバイルからも図面を確認できます



Communicator

➤ 読み込み

- Inventor 2020形式(*.ipt, *.iam)をサポートします。
- 圧縮されたSTEPファイル(*.stpZ)をサポートします。